





全日中教育ビジョン

# 学校からの教育改革

平成25年3月 改訂版

全日本中学校長会



## 第**3**章

# 全日本中学校長会からの 10の提言

## 提言1 確かな学力

### 学習意欲の向上により、確かな学力の伸長を

基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得と、知識・技能の活用能力、主体的な学習態度を育てる授業の創造に学校全体で組織的に取り組む。

- ① 一人一人の意欲を引き出す授業の創造
  - ・教師が教えることをしっかり指導した上で、問題解決的な学習により達成感を味わわせる授業の推進と授業時数の確保
  - ・授業の質的向上を図る校内研修の推進と教科部会の充実
  - ・校長の授業観察及び改善に向けた指導の充実
- ② 家庭における学習習慣の確立に向けた意図的な指導と保護者への働きかけ
- ③ より効果的な少人数指導等の指導法の工夫
- ④ 学習環境の向上に向け、全国の校長会が連携した活動
- ⑤ 40人未満学級編成時のきめ細やかな指導の実施

## 提言2 健全育成

### 確固たる規範意識と、自己指導力の育成を

学校生活を営む上で必要な規律を重んずることを基盤とする学校運営と、生徒の自己指導力を育てる教育を展開する。

- ① 健全育成に向けた学校・家庭・地域社会の責任分担と連携強化
  - ・学校の責任：集団の中で社会人としての基礎を意図的・計画的に育成
  - ・家庭の責任：善悪の判断、基本的な生活習慣などのしつけの徹底
  - ・地域の責任：体験や人との触れ合いの中での社会規範尊重の育成
- ② 指導の困難な課題を抱える学校への行政支援と、家庭・地域社会の教育力の向上に向けた教育委員会の取組
- ③ 全教育活動との関連を図った道徳教育の推進による「心の教育」の充実
- ④ 達成感・自己有用感を味わわせる目的を明確にした体験学習の推進
- ⑤ 社会の変化に対応した迅速・適切な指導
  - ・携帯電話やインターネットに関するルール・モラルの指導を通じたメディア犯罪防止の推進
  - ・問題行動等に関する関係機関からの迅速で適切な学校支援の要望
- ⑥ スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなど外部人材を活用した生徒指導の充実  
といじめを許さない学校づくりの徹底

## 提言3 道徳教育

### 心に響き、心を耕す道徳教育を

全教育活動と道徳の時間との関連を図り、人間尊重の精神や健全な自尊感情をもち社会貢献できる力とその基盤となる道徳性を養い、道徳的実践力を培う。

- ① 道徳の時間と各教科等との関連を図る全体計画の見直し
- ② 道徳の時間の指導内容・方法の質的向上
- ③ 道徳教育推進教師等を中心とした校内指導体制の確立
- ④ 学校・家庭・地域社会の連携による体験的学習の一層の充実
- ⑤ 「心のノート」や各自治体作成の道徳資料の活用等による、道徳的実践力の育成
- ⑥ 法律や社会生活との関わりに触れ、社会人としての自覚の育成

## 提言4 進路指導

### キャリア教育の視点に立った進路指導を

社会における自らの役割や将来の生き方・働き方を考え、目標を立てて計画的に取り組む態度の育成等について、体験を通じて理解を深め、主体的に進路の選択・決定ができる生徒を育成する。

- ① 小学校や高等学校との連携を視野に入れた「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」「課題対応能力」「キャリアプランニング能力」など社会的・職業的自立のために必要な能力（基礎的・汎用的能力）の育成と系統性をもったキャリア教育の組織的・計画的な実践
- ② 肯定的自己理解と自己有用感の獲得、興味・関心等に基づく勤労観・職業観の形成、進路計画の立案と暫定的選択、生き方や進路に関する現実的探索など中学校段階におけるキャリア発達課題に即した目標の設定
- ③ 教員に対するキャリア教育の教育的意義と教育課程における位置付けについての共通理解を図るための校内組織の整備
- ④ 家庭、地域社会、教育委員会や関係諸団体などに対する自校のキャリア教育の目標や教育内容、実践状況などについての情報発信及び支援・協力の要請

## 提言5 特別支援教育

### 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実を

一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実のため、全校体制で行う個々の生徒理解を基盤とした日常教育活動の向上と、区市町村教育委員会や関連機関の支援による教育環境の充実を実現する。

- ① 校内OJT（On the Job Training の略）を始めとする校内研修体制の充実で、教員個々の特別支援教育に対する意識向上及び、保護者との信頼関係の確立
- ② 校内委員会の機能充実及び、「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」の作成と組織的活用
- ③ 特別支援教育コーディネーターの育成と処遇改善に向けた教育委員会との連携
- ④ 専門家の派遣や人的措置、施設等の整備など、区市町村教育委員会による特別支援教育充実のための施策の要望

## 提言6 情報教育

### 変化に対応できる態度・能力の育成とICTの環境整備を

情報化社会に主体的に対応できる「情報活用能力」の育成と、情報モラル教育に取り組むとともに、ICT活用を進める環境の整備に努める。

- ① 学校のICT環境の整備状況に応じた、各教科等での積極的な活用
- ② 家庭や外部関係機関・団体等と連携した情報モラル教育の意図的・計画的な実施
- ③ 個人情報保護のための校内管理規定や情報漏洩等の危機対応マニュアルの策定と教職員への徹底
- ④ 各教科等における授業改善や校務の効率化を図るICT環境の早急な整備及び研修の充実を求める行政への働きかけ

## 提言7 部活動

### 意義の再認識と、継続のための改善を

部活動の意義を再認識し、学校教育の一環として教育課程との関連を図るとともに、部活動を運営するための具体的な対応を行う。また、教員の処遇改善への働きかけを更に進める。

- ① 校内における部活動の意義・運営上の課題等の整理と、全校協力体制の確立
- ② 部活動の意義と運営上の課題について保護者・地域社会に積極的に発信
- ③ 外部指導員の効果的な活用や隣接校との合同部活動の推進と、地域諸団体との連携強化などの運営上の工夫
- ④ 外部人材の確保や施設・用具の充実について教育委員会に支援要請
- ⑤ 国が一定の改善を図った部活動勤務に関わる教員の処遇改善について、各教育委員会の速やかな実施への働きかけ

## 提言8 学校評価

### 学校改善に生かす評価活動で、信頼関係の構築を

学校評価ガイドライン [改訂] (平成20年1月、文部科学省) を踏まえた学校評価を創造・工夫して実施し、着実に学校改善を図りながら、学校運営方針・経営計画を浸透させ、保護者・地域社会との信頼関係を構築する。

- ① 自己評価項目の重点化や関係者評価による、より効率的・効果的な評価活動の実施
- ② 各評価項目に学校の取組を明確に示す等、保護者へのアンケートの工夫・実施
- ③ 適切な評価活動が可能な人選・運営による、学校関係者評価の充実
- ④ 評価結果を真摯に受け止め、改善への取組を進める学校運営組織の確立
- ⑤ 評価結果の分析による、学校改善への重点方針の分かりやすい意図的・計画的な公表
- ⑥ 評価結果を生かした学校経営改善のため、教育委員会からの人的・財政的な面も含めた適切な支援の要望

## **提言9** 学校と家庭・地域社会

### 役割・責任の自覚と相互の連携・協力の強化を

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな身体」の育成を共通の取組目標として、学校は一層連携・協力し、意図的・計画的な教育活動を実践するとともに、家庭の役割・地域社会の役割について積極的に情報発信する。

- ① 地域の教育資源や学習環境の一層の活用を図る教育活動の計画・実施と、学校支援地域本部の活用など、推進のための連携・協力の働きかけ
- ② 学校評価の活動等を通じた、教育方針や特色ある教育活動等についての保護者・地域社会への普及・啓発
- ③ 学校・家庭・地域社会の役割についての啓発を図る学校便りの地域配布やホームページへの掲載など、積極的な情報発信
- ④ 地域行事・活動等への生徒参画や教員参加の促進による地域活動活性化への寄与
- ⑤ 教育委員会や関係諸機関とも連携した家庭支援体制の充実

## **提言10** 学校と教育委員会

### 適切なパートナーシップに基づく双方向の関係の確立を

改訂された学習指導要領の趣旨と内容を具現化し、生徒の健やかな成長を促すため、教育委員会との双方向の関係を確立し、自発的・組織的な取組を進めるとともに、学校の実態を的確に捉えた意見具申を行う。

- ① 学習指導要領の趣旨や内容を生かした教育課程の編成・実施や教育課題への対応、教育施策等への、効果的な教育活動の工夫
- ② 教育委員会施策の企画・立案過程や推進過程において、その趣旨や目的を踏まえた校長としての積極的な意見具申
- ③ 教育課程への対応や健全育成、保護者や地域社会への対応、学校独自の特色ある教育活動に対して、教員が十分に力量を発揮できる教育条件・教育環境整備等への支援の要望